

姉妹市を訪問して

立川市とサンバーナディノ市の60年の長きにわたる姉妹市交流を心からお祝い申し上げます。

この10年の間に、姉妹市交流を続けるうえで、とても嬉しい出来事が2つありました。

1つは、テルマ・プレスさんが旭日双光章を受章されたことです。そしてもう一つは、立川市姉妹市委員会が、長年にわたる姉妹市交流に対して総務大臣から表彰をいただいたことです。このことは、ひとえに、姉妹市交流に携わってこられた関係者の皆さまのお力によるものと思います。本当に頭が下がる思いです。

本年は、姉妹市提携60周年という記念すべき年でありまして、私も、前々から今回のサンバーナディノ市訪問を心から楽しみにしておりました。今回も、10年前と同様、15人の中学生及び高校生とともに訪問団を結成し、この5月にサンバーナディノ市を訪問しました。私は、東京都市長会会長に就任することとなった関係で、サンバーナディノ市を訪問する前に日本に帰国することとなりましたが、帰国した15人の中学生と高校生からその時の様子は報告を受けました。全員が初めてのアメリカで、異口同音に、見るもの、聞くもの皆珍しいことばかりでとても興奮しました。もう一度行ってみたいとの声ばかりでした。

また、今回の訪問では、ロサンゼルス日本総領事公邸において、私とサンバーナディノ市長のジョン・ヴァルディヴィア氏との間で、姉妹市交流に関する協定を締結するとともに、サンバーナディノ市の姉妹市委員会が表彰を受けました。

60年というのは、日本人にとって「還暦」を意味します。今まで築き上げてきた姉妹市としての深い絆を次なる60年に向けてつないでいきたい、いや、つないでいかななくてはならないと心に決めております。今後とも関係のみなさまの御理解とご協力をお願いいたします。

結びに、今回の60周年記念事業に関わったすべてのみなさまのご多幸を祈念いたしまして、私のあいさつといたします。

令和元(2019)年9月

立川市長(訪問団長)



出発を前に(於:立川市役所)